

令和4年度 広島大学光り輝き入試 総合型選抜

小論文問題

工学部 第四類 （建設・環境系）

実施期日 : 令和3年11月20日（土）

試験時間 : 9時30分 ~ 11時30分

注意事項

1. 問題冊子は表紙を含めて2枚、解答用紙は4枚、下書き用紙は4枚です。
2. 解答用紙及び下書き用紙の所定欄に受験番号を記入してください。
3. 問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってください。
4. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。

問題 1

日本は世界有数の地震国であり、これまでも地震により多くの被害が生じています。10年前の2011年の東日本大震災では多数の死者・行方不明者を出し、多くの建物に被害が生じました。また交通機関や電気水道施設等のインフラが破壊され、地震後の復旧も長い時間が必要となりました。そして近い将来、これに匹敵するような南海トラフ地震が高い確率で発生すると考えられています。以下の問いに対して、建設・環境分野の技術者として、あなたの考えを記述してください。

- (1) 建物やインフラの被害を軽減するため、どのような対策が必要でしょうか。構造物に対する対策と地域全体に対する対策をあわせて300～400字で説明しなさい。
- (2) 上記に加えて、人命を守るためには適切に避難させることが重要となります。このためにはどのような対策が考えられるでしょうか。300～400字で説明しなさい。

【※問題2は略】